



# キャリアアップMOT(CUMOT) エッセンシャルMOT 夏季集中コースのご案内

4月14日(火)19時より  
田町キャンパス310教室にて  
説明会開催予定

## 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 実施

### ご挨拶

先行きが不透明な中で未来を切り拓いていくため、産業・企業にとっては既存ビジネスの再構築や新ビジネスの創造が大きな課題となっており、イノベーション創出のマネジメントである技術経営(MOT)がますます重要になっています。

東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程において、現在、技術経営を学んでいる学生の多くは社会人学生です。そこには様々な分野、企業・団体から修士、博士学生がMOTを学び、学びを通じた修了生を含めた新しいネットワークが生まれています。本プログラムも同様に、多くの方々がMOTを修得することによってキャリアアップを実現されるとともに、その学びを通じた交流で人的ネットワークを構築し、イノベーションを創出する場となることを期待しています。

技術経営専門職学位課程 主任 後藤美香

### エッセンシャルMOT夏季集中コース(3期生)募集要項

#### プログラム受講期間

2020年6月～8月  
全20回 火曜 19～21時(予定)、土曜 10～17時(予定)  
※講義の他、課題等の提出を前提とした自己学習を想定しています。  
※科目によっては一部、変更になる場合があります。  
※土曜に開催予定の科目についてはスケジュールをご確認ください。  
※一部、月曜に開催する科目がありますのでスケジュールをご確認ください。

#### 受講対象者

次世代の企業経営を担う社会人の方  
例)技術系管理職、経営企画職、マネージャー、幹部候補生・後継者、ベンチャー企業経営者、等  
(類似コース受講実績) 製造業、IT関連、サービス、金融機関など多様な業種・職種から20代～50代と幅広い世代の方が受講しています。

#### 受講場所

東京工業大学田町キャンパス(東京都港区芝浦3-3-6  
キャンパス・イノベーションセンター 707)

#### 募集人数

20名(最少開催12名)※2020年度エッセンシャルMOTコース応募者の繰り越しにより、新規の募集枠は12～15名程度になる可能性があります。

#### 申込期間

2020年4月6日(月)～4月24日(金)(締切日必着)  
※定員を上回る応募をいただいた場合、締切期日前に募集を終了する場合があります

#### 受講料

198,000円(税込)  
※お支払い方法についてはお振込みにて手続きをしていただく予定です。お振込み後の受講料の返還はいたしませんのでご了承ください。

#### 申込方法

願書に必要事項をご記入のうえ下記の住所までお送りください(締切日必着)。申し込み用紙は専用サイトからダウンロードできます。

〒108-0023  
東京都港区芝浦3-3-6 CIC910  
CUMOT事務局 エッセンシャルMOT夏季集中受講申込担当

#### 受講審査・受講通知

願書をお送りいただいた後、志望理由書ならびに推薦状にもとづく書類審査をいたします。受講審査は説明会開催後(4/14)より開始を予定しています。

※原則、受付順になりますが募集人数を上回る応募が同時期に重なることが予想されますので、一定期間で区切ったうえで、受講審査をする予定です。受講通知についてはメールまたはお電話にてご連絡いたします(後日、受講許可証を通知)。

#### お問い合わせ

東京工業大学  
CUMOT事務局  
問い合わせ先E-mail:  
cumot-info@mot.titech.ac.jp  
WebサイトURL:  
<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/>

※受講についてお問合せがある場合は、メール等にて個別相談にも応じます。

### プログラム修了の認定

修了者には環境・社会理工学院長名の「修了証書」を交付いたします。評価については、出席状況を含め、コースごとに行います。

# 夏季集中コースの概要

## 夏季集中コースの特長・学習形態

- ・ エッセンシャルMOTコースのベースとなる科目を中心に、技術経営を意識した構成となっております。
- ・ 夏季からMOTを学ぶ機会として、3か月間で集中して修了するコースとなっております。
- ・ 講義だけではなく、グループ討議、グループ課題の発表など自ら学ぶ意欲を前提とした学習形態になります。

## スケジュール(2020年6月～8月 予定) / 担当講師一覧

月日	時間	回	科目名	月日	時間	回	科目名
6/6 土	14:00～15:00	-	受講ガイダンス1	7/27 月	19:00～21:00	13	イノベーションのための知識工学②
	15:10～17:10	-	受講ガイダンス2/GMSS 演習		10:00～12:00	14	企業戦略 (BS) ①
6/9 火	19:00～21:00	1	イノベーション論①	7/25 土	13:00～15:00	15	企業戦略 (BS) ②
6/16 火	19:00～21:00	2	イノベーション論②		15:10～17:10	16	企業戦略 (BS) ③
6/23 火	19:00～21:00	3	イノベーション論③	8/4 火	19:00～21:00	17	事業開発・アントレプレナーシップ①
6/20 土	13:00～15:00	4	コミュニケーションデザイン論①	8/1 土	13:00～15:00	18	知的財産戦略マネジメント①
	15:10～17:10	5	コミュニケーションデザイン論②		15:10～17:10	19	知的財産戦略マネジメント②
6/30 火	19:00～21:00	6	企業戦略とイノベーション①	8/25 火	19:00～21:00	20	事業開発・アントレプレナーシップ②
7/7 火	19:00～21:00	7	企業戦略とイノベーション②		21:00～		修了式
7/13 月	19:00～21:00	8	企業戦略とイノベーション③	※毎週火曜日に開催予定です。 ※土曜日に開催予定の科目についてはスケジュールをご確認ください。 ※一部、月曜に開催する科目がありますのでスケジュールをご確認ください。			
7/18 土	10:00～12:00	10	企業経営 (BS) ①				
	13:00～15:00	11	企業経営 (BS) ②				
	15:10～17:10	12	企業経営 (BS) ③				
7/20 月	19:00～21:00	9	イノベーションのための知識工学①				

科目名	担当	所属等
イノベーション論	藤村 修三	東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 教授
コミュニケーションデザイン論	西條 美紀	東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 教授
企業戦略とイノベーション	玄場 公規	法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授
イノベーションのための知識工学	梶川 裕矢	東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 教授
企業経営 (ビジネスシミュレーション1)	白井 宏明	横浜国立大学名誉教授、放送大学神奈川学習センター客員教授
企業戦略 (ビジネスシミュレーション2)	中野 健次	元 東京工業大学情報理工学院情報工学系 特任教授
事業開発・アントレプレナーシップ	仙石 慎太郎	東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 准教授
知的財産戦略マネジメント	京本 直樹	京本特許事務所所長

## コース担当者からのメッセージ



比嘉 邦彦 教授  
Kunihiko Higa Ph. D.  
東京工業大学 環境・社会理工学院  
技術経営専門職学位課程

### 主な研究テーマ

組織戦略としてのテレワーク、クラウドソーシング、持続可能な地域社会モデル、Eコマースの評価・分析モデル、分散環境におけるコミュニケーションと情報共有支援システムなど。

### メッセージ

社会の方が働きながらMOTのエッセンスを学ぶ機会をご用意しました。本コースは、本コースは1年間に2回(春・秋)しかなかった受講機会を夏季から3ヶ月で学べるように設計をしました。受講者にとって価値ある知識の修得と人脈の構築にお役立ていただければと思います。

## 講師代表からのメッセージ



藤村 修三 教授  
Shuzo Fujimura Ph. D.  
東京工業大学 環境・社会理工学院  
技術経営専門職学位課程

担当科目 イノベーション論

### 主な研究テーマ

イノベーション理論(科学、技術、産業の関係)、イノベーション・システムと技術者の社会的意識の関係、ハイテク基幹産業(半導体、燃料電池、太陽電池、有機EL、フラレン&カーボン・ナノチューブ等)のイノベーション・システム。

### メッセージ

IT技術の進歩に伴い、キャッチアップ・スピードが上がり、一つの優位性により利益が得られる期間は大幅に短縮しています。企業が利益を生み発展を続けるには、革新により差異を生み出し、利益に繋げることが求められます。利益に繋がる革新、これがイノベーションです。講義ではイノベーションを高い確率で実現する経営について共に考えていきたいと思っています。

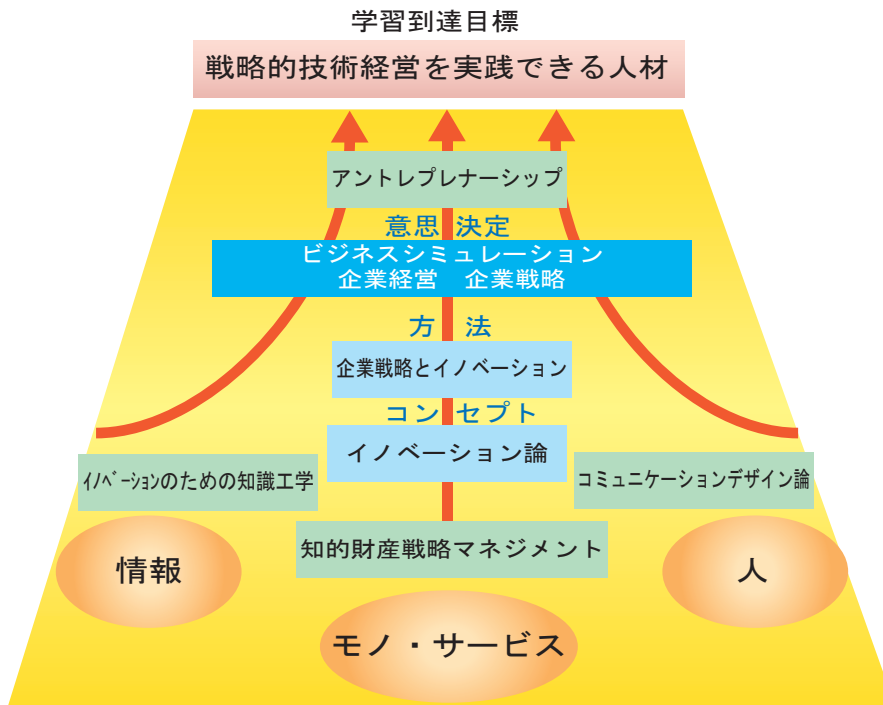
## 受講生の評価(5段階評価)

○授業の総合的な満足度はどのくらいですか: 平均**4.0** 授業で学んだことが今後自分の業務に役立つと考えますか: 平均**4.2**

- ・ビジネスに対する視座を高く持つことができた。また、様々な方と会話する中で多様性を尊重し、活かしていく社会、組織運営に貢献できるように真剣に考えるようになった。
- ・知識・定石を身に着けるのではなく、何が必要なのかを含め「考える力」を身に着けることが必要であることを学べた。
- ・事業活動全体を俯瞰した上で、イノベーションを起こすために必要な要素を理解したり、ステークホルダーとの様々な関係性において事業プロセスを効果的に進めていくためのヒントを体系だった理論やフレームワーク整理の中で学ぶことが出来た。
- ・単一科目の内容についての知識を得たり理解を深めるのみならず、技術経営全体としてそれぞれの講義内容の関係性を意識しながら学ぶことができた。

# キャリアアップMOTプログラム

## エッセンシャルMOT夏季集中コースのカリキュラムマップと学習到達目標

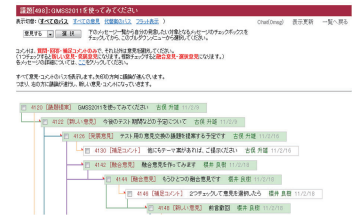


## 学習支援システム

### グループ学習支援システム (GMSS: Group Memory Support System)

グループ学習支援システム (GMSS) は、Web上でディスカッションや意見交換ができ、インターネット環境があれば距離的・時間的制約を緩和できます。

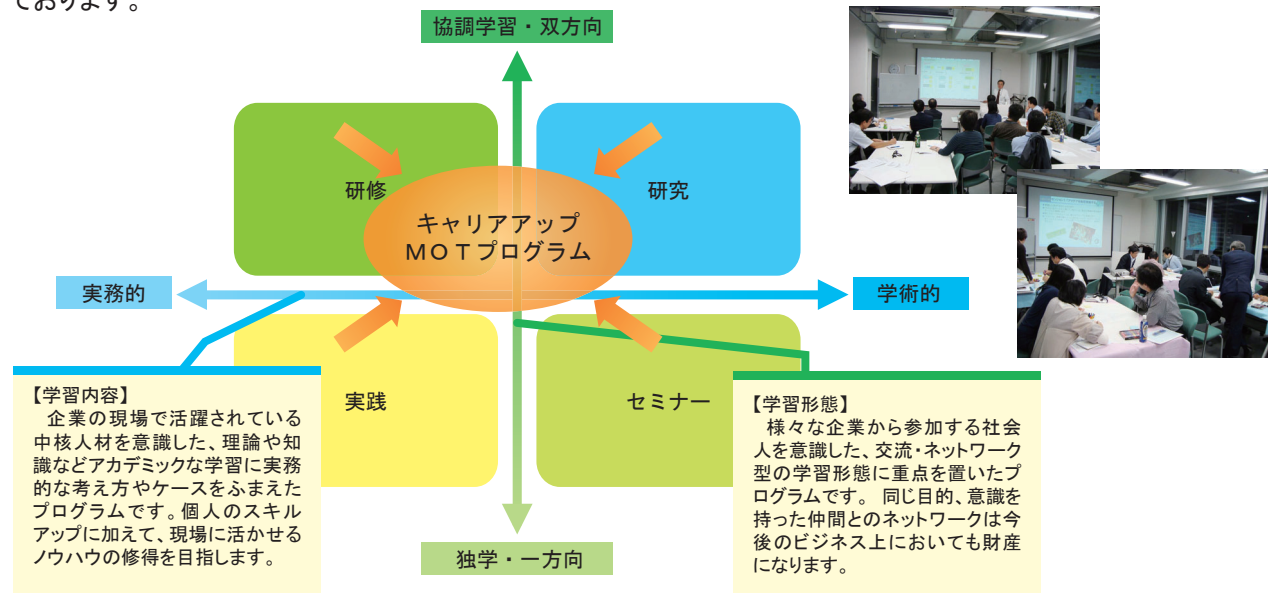
あるテーマについて、グループを作成し、限定したメンバー内で、深くディスカッションすることができます。「議題」を提案し、その議題に対してグループメンバー間で意見交換を行います(発言する)。発言の際に「新しい意見」「融合意見」など発言内容の種類を選択することになっており、これにより議論が構造化(可視化)されます。限られた学習環境において学習利便性を高めます。



## キャリアアップMOTプログラムとは

キャリアアップMOTプログラムは、本学の技術経営 (MOT) 教育ノウハウ、現場・実践を意識したカリキュラム (シミュレーション、ケース教材)、少人数制による質の高い講義と相互学習を通じて、次世代の企業経営を担う中核人材のキャリアアップを支援します。

「エッセンシャルMOTコース」の他、「知的財産戦略コース」など、MOTに関連する分野ごとのプログラムも提供しております。



## 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程とは

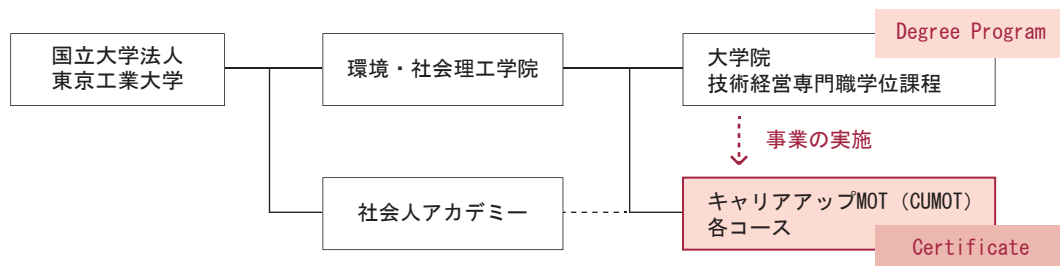
2005年4月に大学院イノベーションマネジメント研究科(MOT専門職大学院(専門職学位課程(修士)・技術経営専攻/博士後期課程・イノベーション専攻)が創設されました。2016年4月の本学の教育改革に伴い、技術経営専攻は環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程となりました。同課程では、技術や経営に関する卓越した知を創造し、新規事業やプロジェクトを戦略的に設計・立案し実行していく実務家、科学・技術知の創造を促し、科学・技術知の社会化・産業化を通じて豊かな社会を実現するイノベーターを養成します。

※詳細は下記のURLよりご覧ください。

<http://educ.titech.ac.jp/isc/>

## 実施体制

環境・社会理工学院のプログラムとして、技術経営専門職学位課程が実施するMOT(技術経営)に関するサーティフィケート・プログラム。CUMOT(キューモット)は、“Career Up MOT”の略称。

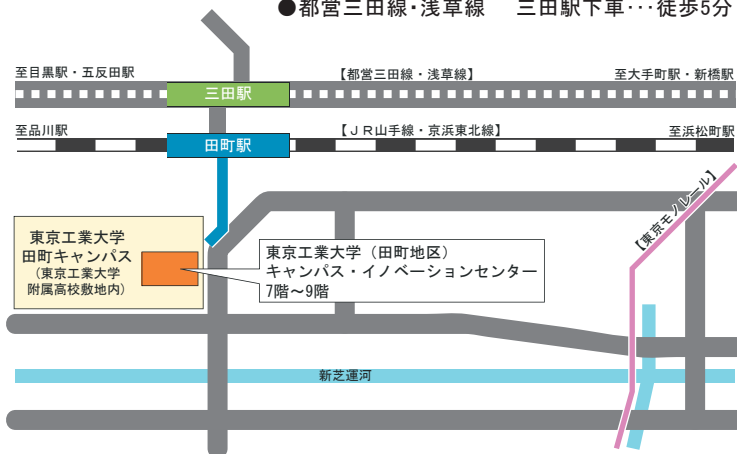


## 交通案内

### ■田町キャンパス

所在地: 〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6  
キャンパス・イノベーションセンター

- JR山手線・京浜東北線 田町駅下車…徒歩1分
- 都営三田線・浅草線 三田駅下車…徒歩5分



キャンパス・イノベーションセンター

※各キャンパスの詳細は下記のURLよりご確認ください。

<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/access.html>



国立大学法人 東京工業大学  
環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程  
CUMOT事務局

URL: <http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/>

E-mail: [cumot-info@mot.titech.ac.jp](mailto:cumot-info@mot.titech.ac.jp)

<2020年2月作成>

## プログラム説明会(実施予定)

プログラム説明会を開催します。

4月14日(火)19時より 田町キャンパス310教室(3階)

### 【申込方法】

下記問い合わせフォームにアクセスし、「エッセンシャルMOT夏季集中コースについて」を選択し、必要事項を入力の上、「問い合わせ内容」で、「説明会参加」としてお送りください。

<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/contact.html>

最新情報はWebサイトにて掲載しております。